

第4回なかの 地域福祉推進フォーラム



<テーマ>

困った時に助けあえる
地域をつくる!

～今私たちができることを考える～

全体会 日時 9月30日(土)
13時30分～16時

場所 帝京平成大学 203教室

定員 200名

★事前申込制

<問合せ・申し込み>

経営管理課 5380-0751

裏面の申込書をFAXしていただくか、お電話でお申し込みください。

なかの地域福祉推進フォーラムとは、ボランティアグループや地域団体とともに、中野の地域課題を考え連携し、助けあえる地域づくりを進めていくための場です。

第1部 基調講演 13時30分～14時30分 <203教室>

「困ったときに助けあえる地域づくりがなぜ必要なのか？」

講師 加山弾氏 (東洋大学 社会学部社会福祉学科 准教授)



困ったときに助けあえる地域づくりがなぜ必要なのか。複雑化・多様化している地域の課題に今こそ住民の力が必要です。今広がっている新たな地域の課題と住民主体の地域活動の重要性について改めて考えていきます。

第2部 実践報告 14時40分～16時 <203教室>

テーマ「聞く・知ることから始めよう」

実践報告の方から今の課題と地域に期待することについてお話ししていただきます。

実践報告① 子どもの課題から考える地域づくり

実践報告者 中野よもぎ塾代表 大西桃子氏

(無料塾・子どもの学習支援の実践から)

実践報告② 障害があっても自分らしく暮らせる地域づくり

実践報告者 NPO法人なかのドリーム 理事 福満美穂子氏

(重度心身障がい児の親の立場から)

実践報告③ 認知症になっても安心して暮らせる地域づくり

～地域にも専門職にも知ってほしい家族の声～

実践報告者 特非)若年認知症交流会小さな旅人たちの会(ちいたび会)

理事長 高橋恵美子氏(若年性認知症家族会の立場から)

12月2日(土)に「第4回なかの地域福祉推進フォーラム分科会」を開催します。

今回の実践報告を受け、今私たちができることは何かを一緒に考えます。

実践報告のテーマと同じ3つの分科会を開催予定です。ぜひ、引き続きご参加ください。

第4回なかの地域福祉推進フォーラム分科会

日時 12月2日(土) 13時30分～16時 場所 帝京平成大学

主催 社会福祉法人中野区社会福祉協議会

詳細は決まり
次第お知らせ
します。

